

令和2年12月11日

関係各位

岩国市ソフトテニス連盟
会長 藤田 祐輔
(公印省略)

岩国地区公認2級審判取得講習会の実施について (ご案内)

標記講習会を下記の通り実施いたしますので、多数参加くださいますようご案内致します。

記

1. 日時 令和3年2月7日(日) 受付8時30分～
2. 場所 岩国工業高等学校(岩国市錦見)体育館
3. 主催 岩国市ソフトテニス連盟
4. 講師 日本ソフトテニス連盟公認1級審判員
5. 検定料(受講料および認定料)
 - (1) 新規取得者(一般) 4,800円(新規認定料3,300円+ハンドブック代1,000円+受講料500円)
 - (2) 新規取得者(高校生) 3,800円(新規認定料2,300円+ハンドブック代1,000円+受講料500円)
 - (3) 更新予定者 2,800円(更新認定料1,300円+受講料500円)

※ハンドブックが必要な場合、別途1,000円が必要

- (4) ジュニア審判からの移行者 2,800円(更新認定料1,300円+受講料500円)
- (5) 受講のみ 500円(受講料500円)

※岩国市ソフトテニス連盟以外の支部からの申請となります。

6. 受講対象 一般及び高校生(令和2年度の日本ソフトテニス連盟の登録を完了した者)
7. 申込み 令和3年1月15日(金)(期日厳守)までに別紙申し込み書によりメールで申し込むこと。

申込み・問い合わせ	岩国市ソフトテニス連盟等級制委員 実近 典明(090-6438-3566) sanechika.noriaki@ysn21.jp
-----------	---

8. その他
 - (1) 参加者、引率者は別添の「体調等チェックリスト」を必ず提出すること。
 - (2) 別添の「審判講習会受講にあたっての留意事項」を読み、理解した上で参加すること。
 - (3) 審判有効期限内(6年間)に講習会に参加していない方は新規取得者に該当します。
 - (4) 更新者でハンドブックが必要か方は申込書に記入してください。
(新規取得者においては、検定料に含まれております。)
 - (5) 受講までに必ず今年度の会員登録を完了させてください。
 - (6) 受付時は各団体でまとめて申請書、受講料等の提出をお願いします。

以上

審判講習会受講にあたっての留意事項（岩国地区）

- ①発熱または風邪の症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染を疑われる方がいる場合等、本人が感染している可能性がある場合は、受講を控えること（朝、検温し、体温が 37.5℃ 以上の場合、講習会を欠席する。）。
- ②受付、講義会場及び実技会場等において、密集しないよう、可能な限り受講者同士が 2メートル以上の間隔を確保すること。また、更衣室の利用は避けること。
- ③マスクを持参し、受付時、受講時、待機時など実技を行っていない際や会話をする際には、必ず着用すること。なお、マスク着用中は喉の渇きを感じにくいいため、こまめな水分補給を心がけること。
- ④高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な間隔（少なくとも 2メートル以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてよい。
- ⑤咳エチケットを心がけ、こまめな手洗い、アルコール消毒剤等による手指消毒を行うこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑦講習会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑧高校生の参加については、組織内の決定に従うこと。
- ⑨参加人数によっては、受付時間等に時間差を設け実施することがある。その際には各団体へ事前に連絡します。

※審判講習会開催にあたっての留意事項につきましては、「県連主催大会及び各連盟・各地区主催大会の対応について（令和 2 年 5 月 4 日付け山口県ソフトテニス連盟）」及び「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和 2 年 5 月 14 日付け日本スポーツ協会他）」を参考に作成しました。

審判講習会受講者体調等チェックリスト

(令和2年6月1日 改訂版)

審判講習会受講にあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講習会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合等に備え、下記に氏名等を記入し、チェック項目の口印に✓を付けてください。

講習会場：岩国工業高校	開催日： 年 月 日
氏名：	年齢： 歳
住所：	
連絡先（電話番号）： — —	

※個人情報の取扱いに十分注意し、講習会終了後1か月間保管します。

【体調面のチェック項目】

①当日の体調

- 発熱・咳・のどの痛みなど風邪の症状等がない。
- 朝の体温が37.5℃未満である。

②2週間前までにおける以下の事項の確認

- 平熱を超える発熱（おおむね37.5℃以上）がない。
- 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がない。
- だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）がない。
- 嗅覚や味覚の異常がない。
- 体が重く感じる、疲れやすい等がない。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。

【受講時留意点のチェック項目】

- 受付、講義会場及び実技会場等において、密集しないよう、可能な限り受講者同士2メートル以上の間隔を確保する。また、更衣室の利用は避ける。
- 受付時、受講時、待機時など実技を行っていない際や会話をする際には、マスクを必ず着用する（マスク着用中は、喉が渇いていなくてもこまめな水分補給を心がける。）。
- 高温や多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な間隔（少なくとも2メートル以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてよい。
- 咳エチケットを心がけ、こまめな手洗い、アルコール消毒剤等による手指消毒を行う。
- ラケットやタオル等の共用はしない。
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てない。
- 講習会の前後のミーティング等においても、三つの密（密閉、密集、密接）を避ける。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従う。
- 講習会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。